

エポキシ系帯電防止塗り床材

アクアコート #8851

F☆☆☆☆ (登録番号 A17037)

塗り床はチリ、ホコリを嫌う場所の床材として、その美装性・クリーン性・耐摩耗性などの特長が評価され愛用されてまいりました。産業の発達に伴う各種近代化の中で、より完全な無塵化を要する作業環境、とりわけ各種ハイテク機器に取り囲まれた場所では、作業床に対する要求性能が更に高度化しております。特に静電気による障害を防止する帯電防止床は最先端の工場のみならず、一般事務所にまでその必要性が高まってまいりました。

アクアコート#8851は、塗り床に関する永年の実績をもとに開発した帯電防止塗り床材です。



1 特長

- 帯電防止性能にすぐれ、厚生労働省の静電気安全指針値が確実に達成できます。
- 繰ぎ目のない、水洗いのできるクリーンな床で、各種カラー仕上げができます。
- 一般塗り床と同様に、耐摩耗性・耐水性・耐薬品性・耐衝撃性に優れています。
- 新設の床以外にも、既存の塗り床を撤去することなく、そのまま帯電防止塗り床に塗り替えることができます。

2 性状・物性

試験項目	単位	試験結果
配合比	主剤:硬化剤	5:1
混合粘度	mPa·s	50~200
配合比重		1.2~1.3
可使時間	h/23°C	2
乾燥時間	h/23°C	8
鉛筆硬度		H
耐屈曲性	φ mm	3
耐衝撃性	cm ^{1/2} " 500g	15
耐摩耗性	mg/CS-10·1kg·500回転	22

試験方法:JIS K5400
JIS K7204

3 耐溶剤性・耐薬品性

薬品・溶剤名	試験結果
N-ヘキサン	◎
トルエン	○
ガソリン	◎
メタノール	△
エタノール	○
10%酢酸	○
10%硫酸	◎
10%塩酸	◎
10%次亜塩素酸ソーダ	◎
30%リン酸	○
10%クエン酸	◎
5%力セイソーダ	◎
80°C熱水*	△

試験方法:23°C スポット2時間

◎=変化なし、○=やや変化
△=変色、膨潤、つやヒケ、×=フクレ
※耐熱水性:80°C 熱水浸漬10時間

4 用途

- コンピューター、電子機器類の設置場所
- 精密機器、医療品工場、医療機関
- 塗料・引火性物質の製造・取扱・保管場所 等

5 施工仕様例

① 工法名：88-E(エポキシ系帯電防止薄塗り床、膜厚0.3mm)

工程	使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗装間隔(h)
1.プライマー塗り	アクアコートREプライマー	0.2	3~48
2.下地の手直し	アクアコート#8621H	適量	3~24
3.上塗り-1	アクアコート#8851	0.2	8~48
4.上塗り-2	アクアコート#8851	0.2	養生24

② 工法名：88-H(エポキシ系帯電防止厚塗り床、膜厚1.5mm)

工程	使用材料	塗布量(kg/m ²)	塗装間隔(h)
1.プライマー塗り	アクアコートRプライマー	0.2	3~48
2.下地の手直し	アクアコート#8621H	適量	3~24
3.ベース塗り	アクアコート#8000 珪砂 6号 15kg } 7.5kg }	2.2	14~48
4.上塗り-1	アクアコート#8851	0.2	8~48
5.上塗り-2	アクアコート#8851	0.2	養生24

- 導電性： $10^5\Omega \sim 10^8\Omega$ (漏洩抵抗)
- 工期：2~4日間
- 養生期間：施工後1日以上
- 適用下地：コンクリート、鋼板、既存塗り床(この場合はご相談ください)
- アース：88-H工法および既存塗り床の場合は「アース取付要領」に従って、専用アースを取付けてください。

6 荷姿及びカラー

荷姿：主剤15kg／缶 硬化剤3kg／缶 (18kgセット)

カラー：標準色として、6色があります。（#8851専用色見本参照）

※詳細につきましては、商品説明書およびMSDSをご参照ください。



営業本部 〒342-0042 埼玉県吉川市中野338

TEL. 048-983-3883 FAX. 048-983-3884

野田工場 〒270-0237 千葉県野田市中里222

TEL. 04-7129-3121 FAX. 04-7129-3123